

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
平成26年6月20日	
兵庫県知事 殿	
提出者 住 所 兵庫県三木市吉川町畑枝395-1 氏 名 株式会社ミツカンフレシア三木工場 工場長 大石 剛 電話番号 0794-76-2101	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社ミツカンフレシア三木工場
事業場の所在地	兵庫県三木市吉川町畑枝395-1
計画期間	平成25年4月1日から平成26年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	0999 他に分類されない食料品製造業
②事業の規模	1,642億円/年間(但しグループ全体平成25年度実績)
③従業員数	128名(平成26年3月末時点)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図)		
別紙のとおり		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
① 現状	【前年度（平成25年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	排 出 量	t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 排水処理施設の運転管理を行い汚泥発生を抑制した。 ・ 機械の定期メンテナンスを行い不良品発生率を軽減させ動植物性残さの発生を抑えた。 ・ しかしながら大型新商品の発売に伴い発売当初、製品廃棄ロスを大幅に発生させてしまった事で計画を達成する事が出来なかった。 	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	排 出 量	t
	(今後実施する予定の取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 廃プラ（容器資材の内、包装フィルム）の有価売買の継続。 ・ 生産工程の改善を継続し更なる歩留り向上を図り動植物製残さ量を抑制する。 ・ 但し関東工場閉鎖に伴う弊社工場への製品移管により生産増が見込まれ前年並の数値を目標として設定する。 	
産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 汚泥、廃油、廃プラスチック、動植物性残さはそれぞれ分別、保管をしている。	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし。	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		別紙のとおり t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		別紙のとおり t
	(今後実施する予定の取組) 特になし。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		別紙のとおり t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 排水処理施設（脱水機）の定期メンテナンスの継続。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		別紙のとおり t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 排水処理施設（脱水機）の定期メンテナンスに加え自主メンテナンスの強化。		

(第4面)

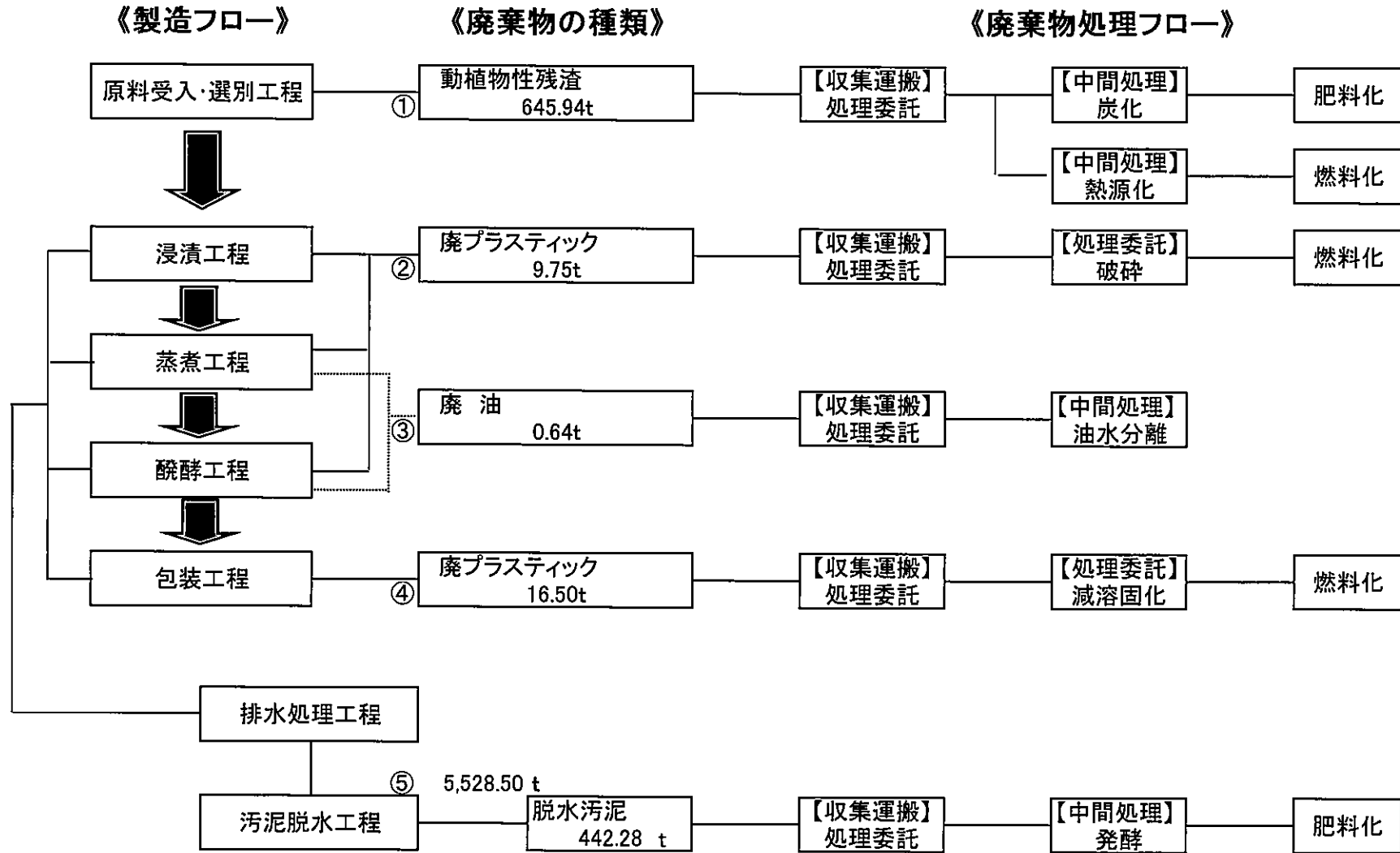
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
① 状	【前年度（平成25年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組) 実施していない。	
② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組) 予定なし。	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
① 状	【前年度（平成25年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	全処理委託量	t t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	(これまでに実施した取組) 定期的に処理委託業者を訪問し、処理状況の現地確認を実施することで、委託基準の遵守状況を確認している。	

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	全処理委託量	t t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t t
	再生利用業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
	(今後実施する予定の取組) ・ 優良認定処理業者、認定熱回収業者への委託を検討する。 ・ 処理委託業者を定期的に訪問し処理状況の現地確認を実施する。	
※事務処理欄		

備考

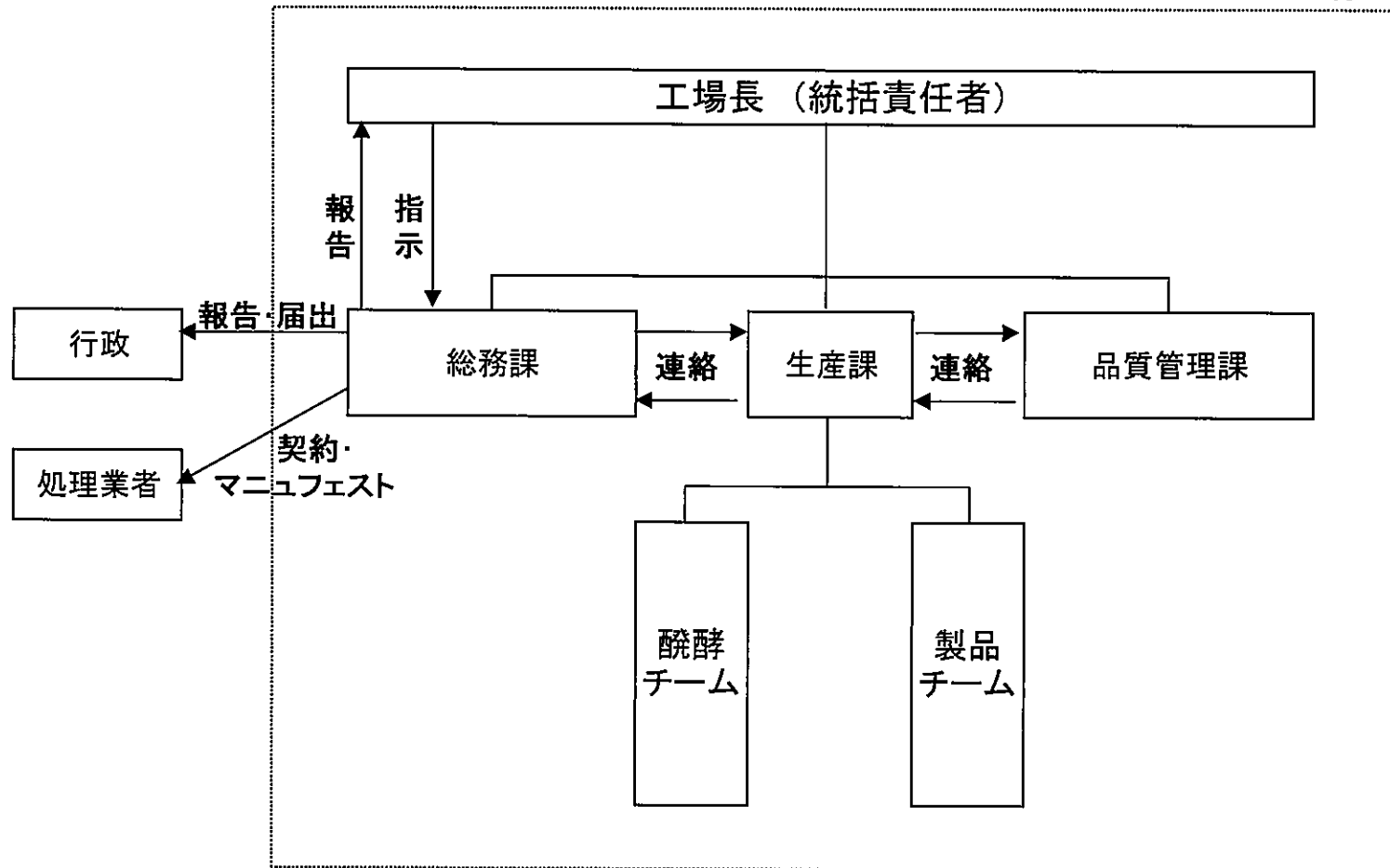
- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

製造フロー及び廃棄物処理フロー



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関わる事項 (管理体制図)

(株)ミツカンフレッシュ三木工場



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

○現状 前年度(平成25年度実績)

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣	②廃プラスチック	③廃油	④廃プラスチック	⑤汚泥
排出量	645.94t	9.75t	0.64t	16.50t	5,528.50 t

○計画 目標

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣	②廃プラスチック	③廃油	④廃プラスチック	⑤汚泥
排出量	640.00t	9.50t	0.60t	16.50t	5520.00t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

○現状 前年度(平成25年度実績)

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣	②廃プラスチック	③廃油	④廃プラスチック	⑤汚泥
自ら再生利用を行なった産業廃棄物の量	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t

○計画 目標

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣	②廃プラスチック	③廃油	④廃プラスチック	⑤汚泥
自ら再生利用を行なった産業廃棄物の量	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

○現状 前年度(平成25年度実績)

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣	②廃プラスチック	③廃油	④廃プラスチック	⑤汚泥
自ら熱回収を行なった産業廃棄物の量	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t

○計画 目標

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣	②廃プラスチック	③廃油	④廃プラスチック	⑤汚泥
自ら熱回収を行なった産業廃棄物の量	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

○現状 前年度(平成25年度実績)

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣	②廃プラスチック	③廃油	④廃プラスチック	⑤汚泥
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行なった産業廃棄物の量	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t

○計画 目標

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣	②廃プラスチック	③廃油	④廃プラスチック	⑤汚泥
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行なった産業廃棄物の量	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

○現状 前年度(平成25年度実績)

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣	②廃プラスチック	③廃油	④廃プラスチック	⑤汚泥
全処理委託量	645.94t	9.75t	0.64t	16.50t	5528.5
優良認定処理業者への処理委託量	645.94t	9.75t		16.50t	
再生利用業者への処理委託量	645.94t	9.75t	0.64t	16.50t	5528.5

○計画 目標

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣	②廃プラスチック	③廃油	④廃プラスチック	⑤汚泥
全処理委託量	640.00t	9.50t	0.60t	16.50t	5520.00t
優良認定処理業者への処理委託量	640.00t	9.50t	0.60t	16.50t	
再生利用業者への処理委託量	640.00t	9.50t	0.60t	16.50t	5520.00t